

標的型攻撃メール対策パック(銀行向け)

サイバーセキュリティ トレーニング

近年、標的型攻撃メールの添付ファイル開封、本文中のURLリンクのクリックが契機となるサイバー攻撃により、情報漏えいや業務停止といった被害が数多く発生しており、行員一人ひとりの対応力向上が必要となっています。本サービスでは標的型攻撃メールの脅威について理解を深め、組織として対応力を強化することが可能です。

標的型攻撃メール対策を考えている銀行におすすめ



教育

行員のセキュリティ意識を
向上したい



訓練

不審メールを受信した際に
適切な対応ができるか確認したい

標的型攻撃メール対策パック(銀行向け)の特長



教育は動画形式となり、カスタマイズ部分ではお客さま独自の内容を盛り込むことができます。銀行のポリシーや経営者のメッセージ、インシデント発生時の連絡先など、現場対応に即した内容の教育を提供します。



教育と訓練を組み合わせ、行員が標的型攻撃メールの脅威について理解を深めるだけでなく、組織としての継続的な対応力強化や、教育内容の定着度確認が可能であり、効果的・効率的な標的型攻撃メール対策を実現します。

標的型攻撃メール対策パック（銀行向け）の構成

セキュリティ人材強化トレーニング

入門

標的型攻撃メール対策（銀行向け）

- 近年のサイバー攻撃のトレンドを紹介、流行するサイバー攻撃の手口を理解
- 不審メールの添付ファイル開封やURLリンククリックで発生する被害の疑似体験、影響の学習
- 不審メールを見分けるポイントの解説、添付ファイルの開封、URLリンクをクリックしてしまった場合の対処を紹介

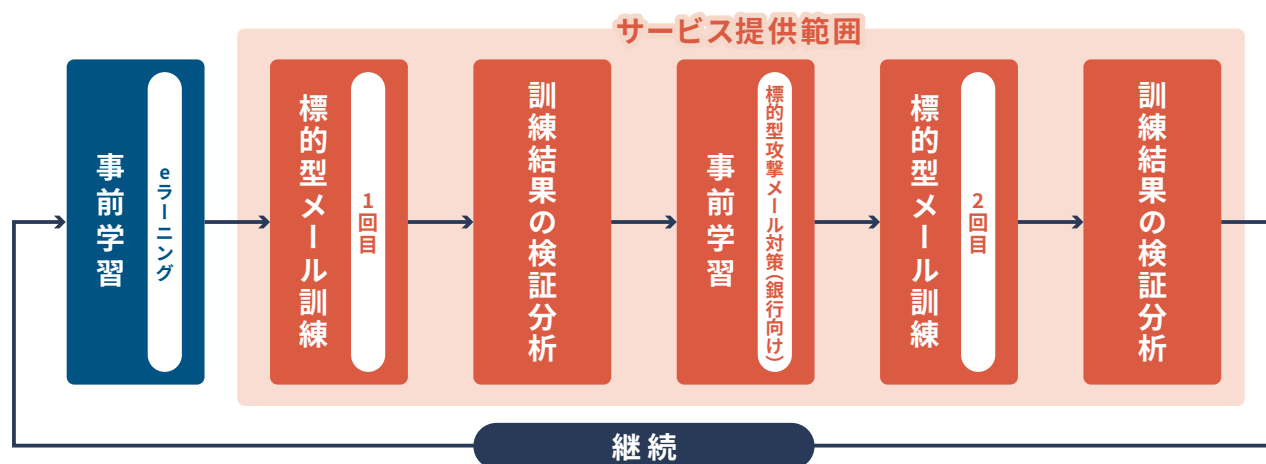
セキュリティ組織強化トレーニング

入門

標的型メール訓練

- 不審メールを装った訓練メールを行員に送信し、その初動対応を教育訓練するサービス
- どの程度のユーザーが訓練メールを開封してしまうか、現状のリスクレベルを把握、評価が可能
- 訓練メール本文、送信元、開封時コンテンツ、訓練メールの送信間隔など、柔軟に対応可能

銀行内における、標的型攻撃メール対策への組織力強化イメージ



受講概要

受講料	▪ 標的型攻撃メール対策パック（銀行向け） 個別見積り ※「標的型メール訓練」「標的型攻撃メール対策（銀行向け）」の単独提供も可能です。
	▪ 標的型攻撃メール対策（銀行向け）※ 初年度：600,000円※2※3 次年度標準価格：300,000円※2※3 ※1 動画データの提供あり ※2 導入後に講義内容のアップデートを行う場合に発生する費用です。 ※3 表示価格はすべて消費税抜きの価格です。別途消費税を申し受けます。
所要時間	▪ 標的型メール訓練 個別見積り 標的型攻撃メール対策（銀行向け）：約20分※ ※お客様のカスタマイズ内容により変動

サイバーセキュリティトレーニング Webページ



スマートデバイスで二次元バーコードを読み取っていただくか、下のWebページURLをブラウザのアドレスバーに入力してアクセスしてください。

当社WebページURL

https://www.hitachi-solutions-create.co.jp/solution/security_training/

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

Webによる受付

www.hitachi-solutions-create.co.jp/inq.html

お問い合わせページより、商品・サービスをお選びください。

メールによる受付

hsc-contact@mlc.hitachi-solutions.com

ご相談・ご依頼いただいた内容は回答などのため、当社の関連会社（日立ソリューションズグループ会社）および株式会社日立製作所に提供（共同利用も含む）することがあります。

取り扱いには十分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合がございます。最新情報は、当社Webページをご参照ください。本カタログの内容は、2022年12月現在のものです。

株式会社 日立ソリューションズ・クリエイト

www.hitachi-solutions-create.co.jp/